

6月13日 防災訓練と避難者名簿

一芥見東自治会連合会厚生部会長・村井 紀美

13日(日)は、年に一度の防災訓練です。例年通りの避難訓練と、新たに避難者名簿の作成を行います。

平常時の備えが被害を少なくします。当日は、みんなで災害について考える日としたいと思います。全住民の参加をお願いします。

避難場所	訓練対象
大洞公民館前	大洞
桜台公園	桜台・同市営・同2P
北山公園	東山・北山
桐が丘公園	桐が丘・同市営・コモンヒルズ北山
柏台公園	柏台・同市営
藍川東中学校	紅葉が丘・同市営 中学生と先生・大洞幼稚園先生

*過日ご協力いただいた防災アンケートは只今集計中で、今後の防災計画に反映していきます。 □■

東小のシンボル カブトムシすべり台

一芥見東小学校教頭・佐藤 美子先生

東小学校の子どもたちの大好きなカブトムシすべり台は、第3回卒業生の卒業記念として制作されたものです。当時の卒業生が4年生2学期に、芥見小学校から分離し現校舎に移りました。

当時から子どもたちの間では、遠足で訪れる百年公園のカブトムシすべり台が一番人気で、自分たちの学校にも作ろうということになり、6年生の夏休みから制作にかかりました。長良川へ石を拾いに行き、皆の力で作り上げました。



当時の6年生による制作の様子

33年の時を経て少し疲れたカブトムシすべり台を、当時の卒業生を中心に修復しようという話が上がり、各所で募金活動が行われています。地域の皆さんもぜひご協力をお願いします。 □■

=募金は、洋菓子店エサキ・喫茶くまちゃん・美容室カニス・居酒屋ちくま、ミニストップ、生協へ=

わが町自慢 歴史と自然と田園風景

一桐が丘市営支部・朝倉 晃さん

清流長良川をはじめ、三大河川が流れる県下には、山紫水明の地に相応しい自然豊かな環境があり、そのミニ版がわが芥見東校区です。

稲の実る秋の長閑な田園風景、新興住宅と歴史的文化的遺産の多い願成寺、国指定から80年余りの中将姫誓願桜が今なお長い歴史を守り続けており、質素で可憐な花が天真爛漫に咲き乱れ、人々の心の癒しと活力を与えてくれる生命の強さを感じます。

また、起伏ある地形は、身近な散策に最適のスポットです。郷土を慈しみ、愛し、親しみ、豊かな心を育てたいです。



(大洞の田園風景と里山の桜)

桜の後の新緑、マイナスイオンを浴びて、光輪公園へのウォーキングは、健康保持に絶好のコースです。

良い一日 赤十字奉仕団の活動から

一赤十字奉仕団・T.Mさん

赤十字奉仕団の活動には、地域活動奉仕の他に、大洞岐協苑の作業奉仕があります。月に3回団員が当番で入浴後のドライヤーのお手伝いをします。その他、納涼祭や遠足の補助などがあります。

今回、私ははじめてその岐阜公園への遠足のお手伝いをしました。バスに乗って、歌を唄いすっかり遠足ムードになりました。

金華山の緑が美しく、公園内はヒツパタゴの花が咲いていました。車イスを押して公園の中を散策している時、大垣から来た小学生たちに会い、元気にあいさつをしました。

岐協苑の皆さんは、屋外の空気の中で楽しくお話ししてくださったり、素敵な笑顔で心から嬉しそうな仕事をされていました。

そんな皆さんと一緒に過ごすことができ、良い一日になりました。 □■

配布

大洞

4-81

東山

3-55

北山

38-365

コモン北

6-88

桜台

23-332

桜市

41-313

柏台

31-333

柏市

26-220

桐丘

23-198

桐市

6-46

紅葉

21-267

紅市

16-143

桜2P

1-23

計 239

/2464

★「団地法面の除草に、除草剤を散布するのはやめましょつ。犬、猫にも有害です」。草は枯れますが、総て枯れて赤土が現れ、何も生えません。

防災訓練 皆さんぜひ参加しましょう

—北山支部長 ・今村 民男さん

今年に入り、世界では、大きな自然災害が二つも起こりました。一つは、2月のチリ南西沖地震、もう一つは、4月のアイスランドの火山噴火です。

その他にも災害のニュースに驚かされることは、度々で、自然災害の恐ろしさを思い知らされます。

自然災害は、他人事ではなく、いつどこで起こるか分かりません。万が一災害が発生したら、自分自身、落ち着いて冷静に適切な対処ができるかどうか甚だ疑問です。

6月13日には、芥見東防災訓練があります。災害時に少しでも被害を抑える行動ができるように、**防災訓練にはぜひ参加しましょう。** □■

硯石 里山を歩けば大洞の名物に出会う

—硯石の自然を愛する会代表・野々目 徳弘さん

硯石池(通称水晶池)の東方の山の上に硯の形に彫られた石(直径2メートルくらい、形は三角形に近い台形)があります。

そこは古くからの石切り場で、切り出した石は、石碑や建材として利用されていたようです。



硯石

その『硯石』、「時代は不詳ですが、昔、石工が石を切り出した時、この石に加工を加えて、現在の形状にしたものらしい」と、硯石池周辺の田を耕している方から伺いました。

〈まちづくりと環境を考える会〉発行『たうん芥見』から—この辺りの地名は、硯石と言われている。芥見郷土史の記載・郷土の文学篇の中に真聖寺3代目住職作《大洞八景》に「硯石松濤」なる漢詩がある。

宝永2年(1705)の作詩とあることから、それ以前に硯石という地名も、硯石池も存在していたようである。

地名の硯石と山上に『硯石』が作成された年代の前後関係は、どちらが先だろうか?—

なお、地元の方々は硯石を『スズロシ』、近くにある硯石池は『スズロシ池』と呼称されています。 □■

=蓮田から硯石への遊歩道ができました(約25分)=

伝え守る 北山に嫁いでもう17年

—芥見東自治会連合会理事 佐藤仁美

北山に住むようになってもう17年になります。周りは田んぼも畑もなく電車の駅も近くにくつかある町中で育ったので、来たばかりの頃は戸惑ったりもしました。

でもまもなくスーパーが大きくなったり、道が広くなると住宅などが立ち並ぶようになり本当に便利になったと思います。

時々「以前は家からあのあたりまで見えたのに・・・」とか「前はこの道は車一台くらいしか通れなかったなあ」などと思ったりもします。

便利になるのもいいけど、失っていくものもある気がします。



大洞里山近くの蓮田に住むニホンアカガエル

この地域には虫をはじめ貴重な野生生物や植物があるようなので、次の世代に、そのことを伝え守っていくお手伝が少しでもできたらと思います。 □■

やろまいか！！ 年に一度の健康診査

—東部ふれあい保健センター

保健師・古山 佳美さん

東部ふれあいセンターでは「やろまいか！ 今日から変える生活習慣」をテーマに生活習慣病予防に取り組んでいます。

平成21年度は芥見東地区で地域の皆さんと体験型講演会を芥見東小学校体育館で開催しました。

大人も子どもも気持ちを引き締めて予防に取り組もうとの声をいただきました。

また、皆さんとともに健康づくりを進める中、平成20年度は50地区中25位(32.2%)だった「特定健康診査」(岐阜市国民健康保険)の受診率が16位(36.1%)と大幅に上昇しています。

特に男性については30位から10位へと大躍進しています。

予防の大切さを再認識していただけた結果です。

普段食事や運動などに気をつけているつもりでも、知らないうちに生活習慣病の予備軍であることはよくあります。

健診は目に見えない自分の体の中を知る絶好の機会です。

年に一度の健康診査をぜひ受けましょう。 □■